



亀っ子だより

第15号

— 亀崎小学校 校長通信 — 2019年12月13日

人権週間校長講話

今日（12月2日）から一週間、人権週間です。そこで、今日は人権の話をしていきます。

人権とは、「すべての人が生まれながらにもっている幸せに暮らす権利」のことです。このように言うと難しく思う人もいるかもしれませんが、皆さんは「自分の命を大切にすること」「回りの人を大切に思うこと」と考えてくれれば大丈夫です（法務省 人権の擁護より）。周りの人を大切に思うためには、まず自分のことを大切に思えることが必要です。自分は大切な存在なんだ、かけがえのない存在なんだと思えることです。この自分を大切に思う心は、自分の力で育むことはできません。周りのかかわりによって育まれるものです。皆さんが周りの人に何かしてもらった時に「ありがとう」、何かしてもらった時に「お願いします」と言ったり、挨拶をしたりすることで自分を大切に思う心は育まれます。今週は人権週間ですから、特にこのことを心にとめて生活してほしいと思います。そうすると、クラスみんなの自分を大切に思う心がだんだんと育まれ、周りの人を大切に思い合うクラスになり、一人一人が自分の力をぐんぐん伸ばすことができる学校になると思います。礼儀正しくする、挨拶をする習慣をもう一度確認する一週間にしてください。それが人権週間に心がけてほしいことです。

毎週火曜日、お母さん方が読み聞かせを行ってくださることになりました

12月3日（火）から、1年生の3教室で有志のお母さん方（会の名前を「うさぎの会」と命名したそうです）による読み聞かせが始まりました。これから毎週火曜日、うさぎの会の皆さんが1年生の子どもたちに読み聞かせをしてくださいます。3学期からは2年生の3教室でも行っていただく予定です。火曜日は職員打合せがあるので、長引いてしまった時などお母さん方が読み聞かせをしていてくださると担任はとても安心です。お母さん方にとっても、読み聞かせをすることが楽しみになってくれると思います。

今まで、PTA 図書部の皆さんが、学期に1～2回、大放課に体育館で子どもたちに読み聞かせをしてくださっていました。毎回たくさんの子どもが集まり、体育館は大賑わいでした。嬉しそうに集まる子どもたちの姿を見て、とてもありがたいと思っていました。子どもたちにとって、お母さん方が本を読んでくれる時間はとても楽しいものなのです。PTA 図書部の活動とともに、うさぎの会の読み聞かせが子どもたちの豊かな成長のために長く続いていくことを願っています。

表彰の記録

- はんだシティマラソン マラソン部門小学女子1. 3km
「風になったで賞」 長嶋 心咲（6年）
- 第12回東海選手権水泳競技大会
女子小学生の部4×50mフリーリレー 第1位 長嶋 心咲（6年）
- 第1回税に関する絵はがきコンクール 亀崎地区 優良賞 牧野 令依（6年）
- 環境保全ポスターコンクール 小学生の部 最優秀賞 山下 雄大（4年）
- わたしのはんだ発見！風景絵画&フォトコンテスト
絵画部門 小学生の部 わたしのはんだ賞 原 菜月（5年）
絵画部門 小学生以下の部 はんだの風景賞 廣瀬 鈴（5年）

- | | | | |
|------------------------|------------|------------|-----------------------|
| ○防火作品展 | 習字の部 | はんだの風景賞 | 秦 ゆめ (4年) |
| | ポスターの部 | 佳作 | 牧野 令依 (6年) |
| ○第71回赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール | | 佳作 | 笹部 大和 (5年) |
| 書道の部 | 県推薦 | 優秀作品 | |
| 書道の部 | 市入選 | 佳作 | 榊原 杏 (4年) |
| 書道の部 | 市入選 | 佳作 | 秋田 陽彩 (4年) |
| 書道の部 | 市入選 | 佳作 | 山下 雄大 (4年) |
| | | 佳作 | 酒井伸一郎 (6年) |
| ○第81回全知多少年柔道大会 | 個人戦男子5年の部 | 第3位 | 横田 蒼空 (5年) |
| ○東浦町秋季柔道大会 | 小学4年生の部 | 優勝 | 北口 勇樹 (4年) |
| | 小学4年生の部 | 第4位 | 神谷 昇汰 (4年) |
| ○第10回幡豆空手道大会 | | | |
| 小学生5～6年 | 男子組手 | 優勝 | 山口 翔生 (6年) |
| 小学生3～4年 | 男子組手 | 優勝 | 新美 篤己 (4年) |
| 3～4級 | 形の部 | 優勝 | 新美 篤己 (4年) |
| 小学1～2年 | 男子組手 | 第3位 | 間瀬 城賀 (1年) |
| 9～10級 | 無級形の部 | 準優勝 | 間瀬 城賀 (1年) |
| ○ミニバスケットボール | ごんごんカップ | 第3位 | アルカダシ男子 |
| 宮地 瞭 (6年) | 石川 潤 (6年) | 神谷 啓太 (6年) | ヘンリー太一 (6年) |
| 渡邊 一誠 (6年) | 栗田 遥仁 (6年) | 中村 歩夢 (6年) | 榊原律玖登 (5年) |
| 伊藤大吾郎 (5年) | 小路口佳登 (3年) | | |
| ○FIFA第3回カインマ杯 | U-11 U-12 | 8人制サッカー | 地区選抜大会2019 |
| | | 準優勝 | 宇佐 亮哉 (5年) 高松 直矢 (5年) |
| ○南知多低学年サッカーフェスティバル | U-8の部 | 優勝 | |
| 前川 想祐 (2年) | 安藤 楓真 (2年) | 坂口 奏太 (2年) | 榊原 柊登 (2年) |
| 高原 杏莉 (2年) | 沢田 凜 (2年) | 新美 紀陽 (2年) | 山田水奈萌 (2年) |
| 山川 駿太 (2年) | | | |
| ○読書感想文半田地区コンクール | 入選 | | |
| 間瀬 友悟 (1年) | 岩本 茉佑 (1年) | 竹内 一翔 (2年) | 間瀬 成修 (2年) |
| 間瀬 花帆 (3年) | 平尾 美羽 (3年) | 間瀬 将望 (4年) | 榊原 杏 (4年) |
| 間瀬 珠理 (5年) | 杉野 眞成 (5年) | 井坂 啓太 (6年) | 長嶋 心咲 (6年) |

♣ 子育てアラカルト ♣

[今からどうする]

○3つの合い言葉

【合い言葉1】何事も遅すぎることはない。

【合い言葉2】知らないと、損をする。

【合い言葉3】親が変わらなければ、子どもは変わらない。

今すぐ子どもを変えることは難しい。

なぜなら「過去と他人は変えられない」からだ。

自分以外は他人なのだから、子どもももちろん変えることなどできない。

だが、自分自身が変わることは可能だ。

親(自分)が対応を変えることで、その影響を受けた子どもが徐々に変わっていくものだ。

楽しい家庭は誰が創るか？少なくとも子どもではない！

【心に刻む言葉1】問題はたった一つ。「今からどうするか」である。

後は何を考えてもどうにもならないことばかりなのです。

【心に刻む言葉2】あなたたちは、もっと身近なことから始めたらどうかしら

—マザー・テレサー—

(ある教育者のひとり言 より)